2025 年度 特待入試 第1回

算

数

〔注意事項〕

- 1 問題は1から4までです。
- 2 問題番号1および2は、結果のみ記入してください。
- 3 時間は50分です。
- 4 下敷きおよび電算機つきの時計の使用を禁止します。
- 5 解答は、濃くはっきりと書くようにしてください。
- 6 開始の合図があるまで問題用紙を開かず、手を触れないでください。
- 7 試験中はよそ見をせず、きちんとした態度で行ってください。
- 8 何か物を落としたら、黙って手をあげてください。
- 9 他の受験生に迷惑となるような行為をしないでください。

1 次の にあてはまる数を求めなさい。

$$(1)$$
 $98 - 42 \div 7 + 72 \div (2 \times 19 - 2) =$

$$(2)$$
 $8\frac{1}{3} \div \left\{2.25 - \frac{7}{13} \times \left(\frac{3}{4} + \frac{1}{3}\right)\right\} = \boxed{}$

(3)
$$\left(\frac{1}{2} \times 1 \frac{1}{2} \times 2 \frac{1}{2}\right) \div (2 \div 4 \div 6) \div \left(1 \frac{1}{2} \div 1 \frac{1}{3}\right) = \square$$

$$(4) \quad \left\{ \left(1\frac{1}{5} - \frac{11}{15}\right) \div 1.3 \times 4.5 \right\} - \left(3\frac{1}{3} - 1.2\right) \div \frac{13}{15} \times \frac{1}{4} = \boxed{}$$

$$(7) \quad 3.25 : 5\frac{1}{3} = 4\frac{7}{8} :$$

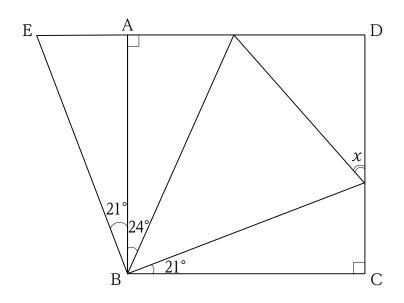
- 2 次の問いに答えなさい。
- (1) 11 から 50 までの整数をすべてかけてできる数は、一の位から 0 が何個続きますか。
- (2) 20円切手と40円切手をちょうど合計金額が1280円になるように買う予定でしたが、 予定と逆の枚数で買ってしまったため、160円余ってしまいました。はじめに20円切手を 何枚買う予定でしたか。
- (3) ある仕事を終わらせるにはAさんは1人で10日間, Bさんは1人で15日間, Cさんは 1人で12日間かかります。1日目はAさんとBさんが2人で, その後Cさんが1人で4日間この仕事をしました。残った仕事を終わらせるにはAさん, Bさん, Cさんの3人であ と何日間仕事をすればよいですか。
- (4) 水84gと食塩16gを混ぜて食塩水Aを作り、水20gと5%の食塩水80gを混ぜて食塩水Bを作りました。食塩水Aと食塩水Bを混ぜてできる食塩水の濃度は何%ですか。
- (5) 5点満点の算数のテストを生徒数 45人のクラスで行いました。その結果をまとめた表の一部が、下のように欠けてしまいました。クラスの平均点が 2.8 点のとき、3 点をとった生徒は何人ですか。

得点	0 点	1点	2点	3点	4点	5点
人数	4	5			11	4

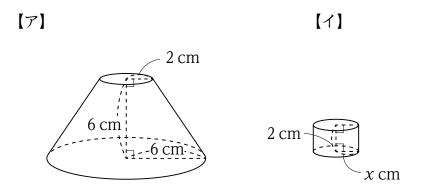
(6) 小学生 50 人に好きな野菜を聞いたところ,トマトが好きな人は 16 人,キャベツが好きな人は 22 人,じゃがいもが好きな人は 26 人でした。トマトだけ好きな人は 3 人,トマトとキャベツの両方が好きな人は 11 人,キャベツとじゃがいもの両方が好きな人は 13 人でした。3 つの野菜すべてが好きな人は 10 人でした。3 つの野菜すべてが好きではない人は何人ですか。

大問2の問題は次ページに続く

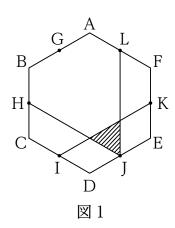
(7) 下の図の四角形 ABCD は正方形です。x は何度ですか。



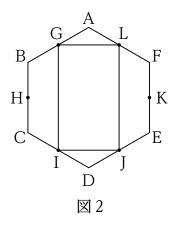
(8) 【ア】は大きな円すいから小さな円すいを切り取った立体です。【イ】は円柱です。【ア】 と【イ】の立体の体積の比が 13:1 であるとき,【イ】の円柱の底面の円の半径 x の長さは何 cm ですか。ただし,円周率は 3.14 とします。



- **3** 面積が 120 cm² の正六角形 ABCDEF があり、点 G, H, I, J, K, L はそれぞれの辺の真ん中の点です。次の問いに答えなさい。
- (1) 図1の斜線部分の面積は何 cm² ですか。図を使って説明してもよい。



(2) 図2の四角形 GIJL の面積は何 cm² ですか。図を使って説明してもよい。



4 次のさくらさん、はなさん、先生の会話を読んで、問いに答えなさい。

さくら「ねえ, はなさん, 取りくるゲームって知ってる?」

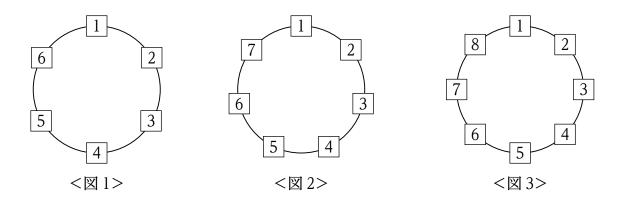
はな 「取りくるゲーム? |

- さくら「例えばね, 1 から 6 のカードが円形に並べられているとき, 1 から時計回りで, ひとつおきに, くるくるとカードを取っていって, 最後に残ったカードの数字を当て るのよ。」
- はな 「なるほど。そうすると,図 1 で, $\boxed{1}$ → $\boxed{3}$ → $\boxed{5}$ → $\boxed{2}$ → $\boxed{6}$ → $\boxed{4}$ の順にカード を取っていくから,最後に残るカードの数字は $\boxed{4}$ だね。」

さくら「7枚、8枚のカードの場合もやってみようよ。」

はな [7枚の場合は、図 2 で、 $[1] \rightarrow [3] \rightarrow [5] \rightarrow [7] \rightarrow [4] \rightarrow [2] \rightarrow [6]$ の順になるから、最後に残るカードの数字は[6] だね。

8枚の場合は、図3で、 $\boxed{1}$ → $\boxed{3}$ → $\boxed{5}$ → $\boxed{7}$ → $\boxed{2}$ → $\boxed{6}$ → $\boxed{4}$ → $\boxed{8}$ の順になるから、最後に残るカードの数字は $\boxed{8}$ になるよ。 $\boxed{}$



先生 「その通りです。だんだんと慣れてきましたね。実は、取りくるゲームは、規則性を利用して、最後に残るカードの数字を当てることができます。ちなみに4枚、8枚、16枚のカードの場合に、何か気づくことはありませんか?」

はな 「えーっと、

□ ~ 4 の 4 枚のときは 4 , □ ~ 8 の 8 枚のときは 8 , □ ~ 16 の 16 枚のときは , 最後に残るカードの数字は ア となるよね。」

さくら「そっか。それなら, $\boxed{1}$ ~ $\boxed{32}$ の 32 枚のときは,

先生 「その通りです。よく気づきましたね。カードの枚数が、 $4 (= 2 \times 2), 8 (= 2 \times 2 \times 2), 16 (= 2 \times 2 \times 2 \times 2),$ $32 (= 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2), 64 (= 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2), \dots$ かたきは、 という規則が あるんだよ。だから、2を何回かかけた数字を利用すれば他の枚数も考えることがで きるよ。」 「それじゃあ、150枚にチャレンジしてみようよ。」 はな さくら「まず、150 に一番近い数字は、 $2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 2 = 128$ だから、 150-128=22 つまり、カードを22枚取った後に残っているカードは128枚にな るよ。 「あとは、規則性を利用すればできそうだね。やってみよう!」 はな (1) 会話文の ア イ に当てはまるカードの数字を入れ、 は説明を書きな さい。 (2) 会話文を参考にすると、150枚のカードの場合は、最後に残るカードの数字はいくつに

最後に残るカードの数字は イ となるよね!」

なりますか。